

1 年次研究計画テーマ

単 P 牟礼小学校 PTA

1. 研究テーマ（研究課題）として考えていること

少子化が進む中での PTA 会員による子供達の学習活動支援への取り組み

2. この研究テーマ（研究課題）を取り上げた趣旨

少子化が進む中での PTA 組織が学習活動に関わる支援体制の構築。

平成 30 年度に小学校統廃合により、新たな通学区へ移行し PTA 活動内容も学校規模で隔たりがあったため、統廃合時に PTA 活動内容の調整を行う必要があった。

今後の児童数の減少が見込まれている中で、保護者・教員と地域との関わりにより、児童の学習支援に繋げ、今後の PTA 活動が維持継続可能になる方法となるよう取り上げた。

3. 計画している研究内容および実践活動

学校の統廃合において、各種活動の実施内容と関わり方に相違がある中で、PTA 会員が児童との関わりが大きい運動会の設営と片付けについて今回の研究内容とする。

運動会設営、片付けでは、児童の授業において運動会練習時期に、PTA による草刈り（グラウンド整備）から始まり、学校備品では賄うことができない用具の借用、運搬、テント等の設営方法を統合前の旧牟礼西小学校の活動方法を基に PTA 会員の活動支援体制を導入した。

旧牟礼東小学校では、設営などはボランティアでの協力をお願いしていたが、協力していただける PTA 会員の人数実績が少なかったこともあり、積極的に活動支援を行うよう各学年の会員に支援内容を周知し、PTA 組織全体で学習支援に繋がるよう実施した。

また、令和 3 年 6 月に通学路で痛ましい事故が発生したため、PTA だけでは実施できない通学路の安全対策（通学路の草刈り等）を新たに行政へ協力依頼し、児童が安心して通学できる環境を学校だけでなく PTA 組織全体の課題として意識づけを行った。

4. 研究推進の組織

PTA 役員

5. 研究推進の日程（見通し）

6 月に運動会のため、すでに実践済み。今後、1 年を通して実態把握、情報収集。

R5 年 3～5 月に計画、実践。7 月以降、まとめ、資料作成。

6. 補助金の主な使途

特になし。必要であればパワーポイント等のソフト購入。

会議等での飲み物代。